JR East Transport Service Worker's Union
JR東日本輸送サービス労働組合
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2024,10,22
THE MAIL NEWS
公式ホームページ　公式SNS (X)
No. 083

またまた池袋!!　職場からのたたかいで"詳細な事実"が判明!!

JR東日本 会社経費また流用!

会社による利益誘導明らかに

さらに社友会候補者を経営幹部も推挙

TOKYO MAIL NEWS
輸送サービス労組 東京地本
WEBSITE SNS
No. 123 / 2024.10.22

不正行為発覚

選挙期間中に社友会 開催の懇親会で会社の経費負担!
経営者、選挙事務を担う方も含めトップの呼びかけで立候補者から出馬決意が行われた!

2024年10月10日 池袋統括センター社友会による労働者代表立候補者激励会?が開催された。場所は池袋駅西口高級居酒屋で約80名が参加。5000円のコースで個人負担は3000円、約20万円近くが会社経費で落とされている。この約20万円という額は、社員が現場で苦労し、汗水流して働き収益確保の為に努力したものである!

この激励会には、首都圏本部長(経営者)、統括センター長(駅長)、社友会代表も参加していた。社友会は親睦団体であり経営側が関与し、社友会員立候補者を応援、推薦は法律上も認められていない。また、選挙事務を行う者は公正で公平な選挙事務の執行をしなくてはならない方であり、経営が加担し一方のみを支援、応援する事は明らかな不正行為である。社友会会員の立候補者のみが、経営者や選挙事務を担う者と歓談し、立候補挨拶を行った事は労働者代表選出において利益誘導したことに他ならない。

なぜ一方のみが優遇され、高入の行為が利益誘導の疑念になるのか? 従業員間は一切してあり得ない職場の仲間に激励に行くスタンスである。激励行為が何故4回も事情聴取を受けなければならないのか! 本来事情聴取を受けるのは社友会の懇親会を開催した側ではないのか!

公平・公正な立ち続きをしていないのは会社側にあり金銭的支援を行い積極的な立場から圧力を与え、相手候補者のみを支援することは中立性も無くコンプライアンス上からも大きな問題である!

公正・公平な選挙とはどういうものなのか? 社員の皆さんの手、職場の手も

公平に任える「代表者」を選んでいきましょう!!

◆10月10日、池袋統括センター社友会主催「懇親会」を開催し、約80名が参加。
◆懇親会は5千円のコースで、個人負担は3千円。約20万円が会社の経費で落とされている。
◆首都圏本部長(経営者)、駅長、区長、社友会代表者も参加。実際は「立候補者の激励会」であった。
◆選挙事務を行う者と飲食する中で、立候補者から出馬の決意(挨拶)が行われた。

不正はデータ改ざんに留まらず

BREAKING NEWS

選挙期間中に社友会主催の激励会を会社の経費で負担!?
約２０万円の「裏金」流用が発覚!

１０月１日に実施された組織再編に伴う池袋・中野・上野の３箇所で統括センターが発足し、初代表者（労働者代表者）選挙において、池袋統括センターで「不正行為」が発覚し、選挙をやり直す事態となっている。

何度も言いますが!
過半数労働者代表者を
使用者の意向に基いて
選出することは違法です!

「臭いものに蓋をする」会社に公平・公正な選挙は実施できない!!

直ちに
法令違反の是正と説明を!